

マイアミ北部に続々 高級コンドミニアム

コアラ社長の 夢の街マイアミ 不動産投資事情

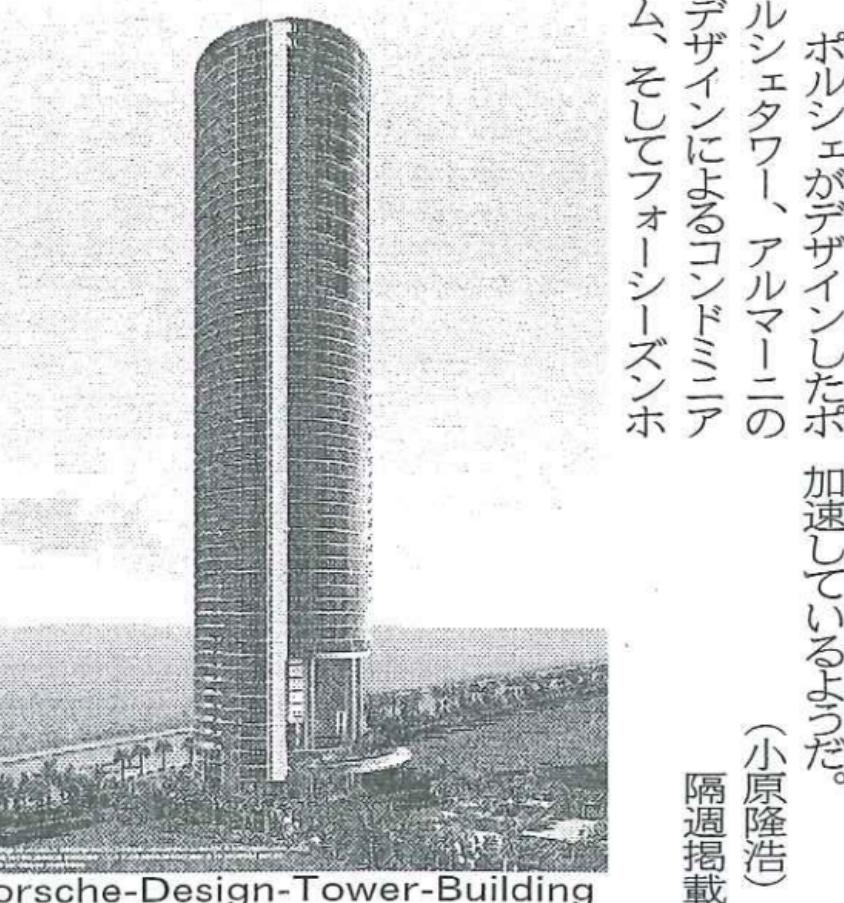
〔（・・・）〕

今日はマイアミ北部の最新不動産市場についてお伝えする。

マイアミ中心部のブリッケルエリアや空港近くのドルエリアだけでなく、ダウンタウンから車で20分ほど北上したバルハーバーエリアのビーチ沿いも開発案件が続々と登場してきている。バルハーバーにはマイアミで最大級の高級ブランドモールがあり、レストランやホテル、コンドミニアムなども立ち並んでいる。筆者所有の寿司レストランもこのエリアにあり、周辺にはホテルや高級コンドミニアムがたくさんあるため、来店客だけでなく持ち帰りや配達の割合も多い。

そのようなエリアでこそ最近、特徴的なのはブランドを意識した高級コンドミニアムの開発だ。サニーアイルというビーチ沿いに新規開発のコンドミニアム群が現れ始めたのだ。

ポルシェがデザインしたポルシェタワー、アルマニーのデザインによるコンドミニアム、そしてフォーシーズンホ



Porsche-Design-Tower-Building

海外投資家がキャッシュで購入

価格帯は3ベッドルームで250万ドル以上。このエリアはヨーロッパ各国の投資家に人気があり、ブラジル、アルゼンチンの投資家も購入している。そのほとんどは融資を使わず、オールキャッシュというから驚きだ。

ショッピングやビーチも徒歩圏内であり、マイアミ国際空港だけでなく、もうひとつの国際空港であるフォートローダーデール空港へは高速道路などのアクセスも良く、渋滞を気にせず利用することができる。施設も新しく、全米各地だけでなく、諸外国との間にも多くのフライテッドを確保している穴場的な空港なのである。

マイアミ国際空港とブリッケルの間にあるマイアミマーリンズスタジアムでは大リーグでは現役最年長野手であるイチロー選手が活躍しており、観客動員数も増加している。

またデビッド・ベックハムが計画しているサッカースタジアムの建設予定地もマイアミ空港近くでほぼ決まりかけていくというニュースが流れてきた。

サッカーが盛んなヨーロッパや南米からのアクセスが良く、温暖な気候に、ビーチ、スポーツ観戦などのレジャーも豊富なマイアミは永住者だけでなく、季節的に二拠点居住をしている人々のセカンドハウスを所有する都市として、アメリカ国内だけでなく、ヨーロッパ、南米各国からの注目度は更に加速しているようだ。

（小原隆浩）

隔週掲載